

厚板用ファイバーレーザのパイオニア

FIBERGRAPH

最先端の技術を駆使したKOIKEの門型ファイバーレーザ切断機です。
ファイバーレーザ技術の誕生以来、KOIKEは厚板ファイバーレーザ切断市場をリードし続けています。



Overview

ファイバーレーザ切断機なら、ランニングコストが驚くほど抑えられます。CO₂と比較し発振効率に優れ、電気消費量を大幅に削減できます。ミラー、ターボブロー等の高額な交換部品や定期メンテナンスも必要としません。レーザガスも不要です。

FIBERGRAPHは、定尺ハウジングタイプでは対応できない厚板・大板の切断に特化しています。CO₂レーザに比べ鋼材の熱吸収率が高くなる特性を活かし、より低出力で同等の切断能力を発揮します。また、豊富な納入実績と安全基準により、設置エリアに囲いを設けなくても十分な安全を確保しています。

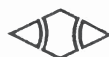
Feature

- 発振器は2kW、3kW、5kW、6kWをご用意。
- ピアシング時間はCO₂比約1/2。
- 発振器及びチラーユニットの消費電力はCO₂比約1/3。
- ランニングコストはCO₂比約1/2。
- 有効幅／有効長は自由に設定可能。
- 経時変化が少なく頻繁な諸元調整が不要。
- 保護ガラスを装着し、集光レンズへのダメージを低減。
- レーザ光を外部に漏らさない多重カバー構造を採用。
- 跳ね上げ式前面カバーによりメンテナンス性向上。
- ガスコントロール機能により切断品質が飛躍的に向上。
- ミスト機能により難切断材や連続切断のバーニングを抑制し、安定性が向上。

FIBERGRAPH主仕様

型式	FIBERGRAPH-XX20	FIBERGRAPH-XX30	FIBERGRAPH-XX50	FIBERGRAPH-XX60	
発振器	YLS-2000	FF3000i-A	YLS-5000	FF6000i-A	
定格出力	2000W	3000W	5000W	6000W	
レーザの種類	ファイバーレーザ				
構造	門型・発振器別置式				
CNC	FANUC Series 0i / FANUC Series 31i / KATANA-CX				
レールスパン	3500～6500mm (500mm刻み)				
レール長	4800×Nmm (MAX.30000mm)				
有効切断幅	レールスパンー1000mm				
有効切断長	レール長ー3000mm				
最大切断速度	10000mm/min (高速仕様:24000mm/min)				
最大早送り速度	24000m/min (高速仕様:65000mm/min)				
最大トーチ上下速度	手動送り時:3000mm/min 自動運転時:20000mm/min				
切断可能板厚	軟鋼	3.2～19mm	3.2～22mm	3.2～32mm	3.2～36mm
	ステンレス	1.5～8mm	1.5～12mm	1.5～28mm	1.5～30mm

ガス・溶接・切断のトータルシステムサプライヤー



小池酸素工業株式会社

グローバル販売部: 〒267-0056 千葉県千葉市緑区大野台1-9-3
TEL:043-239-2140 FAX:043-239-2141

ホームページ <http://www.koike-japan.com>